



# 平成 18 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 2 月 3 日

上場会社名 株式会社イチネン

(コード番号: 9619 東証・大証第一部)

(URL <http://www.ichinen.co.jp>)

問合せ先 代表者 代表取締役社長 黒田 倅稔

責任者 専務取締役 黒田 雅史 TEL (06)6309-1800(代表)

## 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無

最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

(内容) 添付資料で会計処理の方法の変更について詳述しております。

連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有 連結(新規)1社

・連結子会社:(新規) (株)IKL

## 2. 平成 18 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)

### (1) 経営成績(連結)の進捗状況

(金額表示: 百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18年3月期第3四半期	33,606	(7.8)	1,432	(8.2)	1,321	(11.5)	685	(17.5)
17年3月期第3四半期	36,429	(-)	1,323	(-)	1,185	(-)	830	(-)
(参考)17年3月期	48,497		2,031		1,837		1,150	

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
18年3月期第3四半期	32	97	32	8
17年3月期第3四半期	81	63	81	41
(参考)17年3月期	54	72	54	31

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

当社は、平成 17 年 2 月 18 日付をもちまして、株式 1 株を 2 株に分割しております。

17 年 3 月期の「1 株当たり当期純利益」及び「潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益」は、株式分割が期首に行われたものとして算出しております。なお、当該株式分割が前期首に行われたものとした場合の 17 年 3 月期第 3 四半期の「1 株当たり四半期(当期)純利益」は、40 円 82 銭となります。また「潜在株式調整後 1 株当たり四半期(当期)純利益」は、40 円 70 銭となります。

### [経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

#### (1) 当第 3 四半期の業務全般の概況

当第 3 四半期(平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 12 月 31 日)の連結業績は、売上高 336 億 6 百万円(対前年同期比 7.8%減)、営業利益 14 億 32 百万円(同 8.2%増)、経常利益 13 億 21 百万円(同 11.5%増)、四半期(当期)純利益 6 億 85 百万円(同 17.5%減)となりました。

事業の種類別セグメントごとの営業の概況は以下の通りです。

#### (2) 当第 3 四半期の主なセグメント別の概況

##### (リース事業)

リース事業は、自動車使用期間の長期化により、再リース契約の比率が依然として高く売上単価並びに単位利益の低下要因となっておりますが、当社グループが強みとするメンテナンスリースを中心に契約の獲得に努めております。当第 3 四半期につきましては、リース満了車の処分は堅調に推移しておりますが、記録的な豪雪によりタイヤ等冬物消耗部品の費用負担が増加し売上総利益を圧迫する要因となりました。また、当社は平成 17 年 10 月 31 日に(株)IKLの全株式を取得し、子会社化しております。これらの結果、契約高は 192 億 95 百万円(対前年同期比 24.5%増)、リース未経過契約残高は 538 億 82 百万円(対前年同期比 10.9%増)となりました。また、売上高は 194 億 76 百万円(対前年同期比 1.9%増)、営業利益は 9 億 93 百万円(対前年同期比 17.6%増)となりました。

〔自動車メンテナンス受託事業〕

自動車メンテナンス受託事業は、例年になく早い時期から冬物消耗部品の交換が始まるとともに、記録的な豪雪によりタイヤ交換が予想以上に発生し、メンテナンスコストが増加する結果となりました。これらの結果、第3四半期の契約高は35億41百万円(対前年同期比17.2%増)、メンテナンス未経過契約残高は66億39百万円(対前年同期比8.6%増)となりました。また、売上高については、59億63百万円(対前年同期比20.3%増)、営業利益は1億89百万円(対前年同期比39.7%減)となりました。

〔燃料販売事業〕

燃料販売事業は、原油価格高騰の影響から産業用燃料は元売りからの出荷数量の確保及び販売面での採算維持で厳しい状況が続いております。一方、ガソリン給油カードにつきましては、順調に新規顧客の獲得ができており、販売数量も増加傾向にあります。売上高については、32億7百万円(対前年同期比60.5%減)、営業利益は2億11百万円(対前年同期比111.8%増)となりました。

なお、当期より給油カードによるガソリン販売等につきましては、ユーザーへの販売取引額を売上高にその仕入原価を売上原価に計上する方法から、利鞘相当分を売上高に計上する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比較して、当第3四半期の燃料販売事業の売上高は、77億27百万円減少しておりますが、営業利益への影響はありません。

〔ケミカル事業〕

ケミカル事業につきましては、自動車並びに機械設備補修用のケミカル製品を製造販売しております。原油価格の高騰による製造原価アップの影響もありましたが、販売価格への転嫁により、売上高は27億93百万円(対前年同期比9.1%増)、営業利益は2億10百万円(対前年同期比43.0%増)と堅調に推移しております。

〔その他事業〕

その他事業につきましては、パーキング事業の拡大を最優先に進めております。特に来客用並びに立体駐車場の運営管理を中心とした新規契約の獲得に取り組んでおります。第3四半期の売上高は、25億39百万円(対前年同期比16.6%増)となりましたが、パーキング運営に伴う営業権の費用負担があり、利益面では営業損失1億71百万円(前年同期は82百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

(金額表示：百万円未満切捨)

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第3四半期	67,532	8,779	13.0	417 63
17年3月期第3四半期	61,905	7,779	12.6	765 80
(参考)17年3月期	63,305	8,137	12.9	395 1

(注) 当社は、平成17年2月18日付をもちまして、株式1株を2株に分割しております。

17年3月期の「1株当たり株主資本」は、分割後の株数にて算出しております。なお、当該株式分割が前期首に行われたものとした場合の17年3月期第3四半期の「1株当たり株主資本」は、382円90銭となります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

(金額表示：百万円未満切捨)

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物の 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	2,481	246	1,589	3,410
17年3月期第3四半期	2,468	573	14	2,496
(参考)17年3月期	1,549	531	584	4,056

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

【資産、負債及び株主資本】

資産は、(株)IKLが新たに連結子会社になったことに伴うリース資産の増加等により、前期末に比べて42億27百万円増加し、675億32百万円となりました。負債は、リース資産の購入資金を借入金等で調達したことにより、前期末に比べて35億86百万円増加し、587億53百万円となりました。株主資本は、前期末に比べて6億41百万円増加し、87億79百万円となりました。

【キャッシュ・フローの状況】

当第3四半期末における現金及び現金同等物残高は、前期末に比べて6億45百万円減少し、34億10百万円となりました。営業活動によるキャッシュ・フローは、リース資産の取得による増加等により24億81百万円となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却等により2億46百万円となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の借入による収入が借入金の返済による支出を上回っ

たこと、及び社債の発行による収入等により 15 億 89 百万円となりました。

### 3 . 平成 18 年 3 月期の連結業績予想 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 18 年 3 月 31 日)

(金額表示: 百万円未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通 期	42,000	1,960	1,020

(参考) 1 株当たり予想当期純利益 (通期) 50 円 8 銭

#### [業績予想に関する定性的情報等]

平成 18 年 3 月期の連結業績予想につきましては、概ね予定通りに推移しており、現時点においては、平成 17 年 5 月 9 日付にて公表の当初予想を変更しておりません。

上記の予想は、本資料の作成時点で入手可能な情報に基づき当社及び当社グループが判断したものです。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって、これらの予想数値とは異なる可能性があります。

# 1. 要約四半期連結貸借対照表

(千円未満切捨)

期別 科目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期末)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期末)		増減 (印減)		前連結会計年度末 (平成17年3月 期末)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額
<b>(資産の部)</b>		%		%		%	
<b>流動資産</b>	<b>12,970,425</b>	<b>19.2</b>	<b>11,531,636</b>	<b>18.6</b>	<b>627,823</b>	<b>5.1</b>	<b>12,342,602</b>
1. 現金及び預金	3,458,871		2,544,836		645,130		4,104,002
2. 受取手形及び売掛金	3,768,751		3,597,355		398,836		3,369,914
3. リース・メンテナンス等未収入金	2,482,650		2,194,756		465,557		2,017,092
4. 前払費用	2,076,874		1,895,228		478,431		1,598,443
5. その他	1,183,277		1,299,459		69,871		1,253,149
<b>固定資産</b>	<b>54,551,800</b>	<b>80.8</b>	<b>50,340,954</b>	<b>81.3</b>	<b>3,615,247</b>	<b>7.1</b>	<b>50,936,552</b>
<b>(1)有形固定資産</b>	<b>46,442,247</b>	<b>68.8</b>	<b>42,269,851</b>	<b>68.3</b>	<b>3,359,448</b>	<b>7.8</b>	<b>43,082,798</b>
1. リース資産	39,924,906		35,541,880		3,351,932		36,572,973
2. その他	6,517,340		6,727,971		7,515		6,509,825
<b>(2)無形固定資産</b>	<b>2,226,089</b>	<b>3.3</b>	<b>2,737,997</b>	<b>4.4</b>	<b>367,830</b>	<b>14.2</b>	<b>2,593,919</b>
1. リース資産	128,990		36,533		96,637		32,352
2. 連結調整勘定	1,012,667		1,369,123		288,347		1,301,015
3. その他	1,084,431		1,332,341		176,119		1,260,551
<b>(3)投資その他の資産</b>	<b>5,883,463</b>	<b>8.7</b>	<b>5,333,105</b>	<b>8.6</b>	<b>623,629</b>	<b>11.9</b>	<b>5,259,833</b>
1. 投資有価証券	1,632,728		1,558,844		50,502		1,582,226
2. 長期前払費用	1,262,678		1,025,144		134,416		1,128,262
3. 繰延税金資産	1,228,882		1,661,138		219,301		1,448,183
4. その他	1,759,174		1,087,977		658,012		1,101,161
<b>繰延資産</b>	<b>10,724</b>	<b>0.0</b>	<b>32,774</b>	<b>0.1</b>	<b>15,349</b>	<b>58.9</b>	<b>26,074</b>
<b>資産合計</b>	<b>67,532,950</b>	<b>100.0</b>	<b>61,905,366</b>	<b>100.0</b>	<b>4,227,721</b>	<b>6.7</b>	<b>63,305,228</b>

<b>(負債の部)</b>		%		%		%	
<b>流動負債</b>	<b>28,853,362</b>	<b>42.7</b>	<b>24,745,448</b>	<b>40.0</b>	<b>5,099,915</b>	<b>21.5</b>	<b>23,753,447</b>
1. 支払手形及び買掛金	6,360,673		5,974,902		172,051		6,532,725
2. 短期借入金	15,540,140		14,377,576		2,758,090		12,782,050
3. リース・メンテナンス等前受金	3,230,052		2,979,114		347,779		2,882,273
4. その他	3,722,496		1,413,854		2,166,098		1,556,398
<b>固定負債</b>	<b>29,899,995</b>	<b>44.3</b>	<b>29,380,773</b>	<b>47.4</b>	<b>1,513,860</b>	<b>4.8</b>	<b>31,413,855</b>
1. 社債	5,830,000		7,050,000		1,210,000		7,040,000
2. 長期借入金	23,384,399		21,502,118		247,364		23,631,763
3. その他	685,596		828,655		56,495		742,092
<b>負債合計</b>	<b>58,753,358</b>	<b>87.0</b>	<b>54,126,222</b>	<b>87.4</b>	<b>3,586,055</b>	<b>6.5</b>	<b>55,167,303</b>
<b>(資本の部)</b>							
<b>資本金</b>	<b>2,003,210</b>	<b>3.0</b>	<b>1,866,794</b>	<b>3.0</b>	<b>98,784</b>	<b>5.2</b>	<b>1,904,426</b>
<b>資本剰余金</b>	<b>3,028,987</b>	<b>4.5</b>	<b>2,892,506</b>	<b>4.7</b>	<b>98,784</b>	<b>3.4</b>	<b>2,930,203</b>
<b>利益剰余金</b>	<b>3,762,302</b>	<b>5.6</b>	<b>3,044,787</b>	<b>4.9</b>	<b>397,321</b>	<b>11.8</b>	<b>3,364,980</b>
<b>その他有価証券評価 差額金</b>	<b>142,516</b>	<b>0.2</b>	<b>129,884</b>	<b>0.2</b>	<b>48,693</b>	<b>51.9</b>	<b>93,823</b>
<b>自己株式</b>	<b>157,424</b>	<b>0.3</b>	<b>154,829</b>	<b>0.2</b>	<b>1,916</b>	<b>1.2</b>	<b>155,507</b>
<b>資本合計</b>	<b>8,779,592</b>	<b>13.0</b>	<b>7,779,143</b>	<b>12.6</b>	<b>641,666</b>	<b>7.9</b>	<b>8,137,925</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>67,532,950</b>	<b>100.0</b>	<b>61,905,366</b>	<b>100.0</b>	<b>4,227,721</b>	<b>6.7</b>	<b>63,305,228</b>

(注) 増減は当第3四半期末と前連結会計年度末との比較で表示しております。

## 2. 要約四半期連結損益計算書

(千円未満切捨)

期 別 科 目	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)		前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)		増減 (印減)		前連結会計年度 (平成17年3月 期)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額
売上高	33,606,014	100.0	36,429,437	100.0	2,823,423	7.8	48,497,617
売上原価	27,266,013	81.1	30,109,134	82.7	2,843,120	9.4	39,876,319
売上総利益	6,340,000	18.9	6,320,303	17.3	19,697	0.3	8,621,297
販売費及び一般管理費	4,907,624	14.6	4,996,735	13.7	89,110	1.8	6,590,208
営業利益	1,432,376	4.3	1,323,567	3.6	108,808	8.2	2,031,088
営業外収益	117,378	0.3	112,167	0.3	5,210	4.6	135,276
営業外費用	228,177	0.7	249,947	0.6	21,769	8.7	329,290
経常利益	1,321,576	3.9	1,185,787	3.3	135,789	11.5	1,837,074
特別利益	231,592	0.7	208,284	0.6	23,307	11.2	307,602
特別損失	253,047	0.7	207,029	0.6	46,017	22.2	366,656
税金等調整前四半期(当期)純利益	1,300,121	3.9	1,187,042	3.3	113,078	9.5	1,778,020
法人税、住民税及び事業税	327,517	1.0	220,937	0.6	106,580	48.2	312,964
法人税等調整額	287,151	0.9	135,550	0.4	151,600	111.8	314,308
四半期(当期)純利益	685,452	2.0	830,554	2.3	145,101	17.5	1,150,747

### 注記事項

(会計処理の変更)

#### 1. 収益及び費用の計上基準

従来、給油カードによるガソリン販売等につきましては、ユーザーへの販売取引額を売上高に、その仕入原価を売上原価に計上する方法(総額表示方式)で会計処理を行っていましたが、取引金額が増加し重要性が増していることから、販売価額と仕入価額の差額を決済する取引実態を勘案し、総額表示方式よりも利鞘相当分を売上高に計上する方法(純額表示方式)の方が取引実態をより明瞭に表示できると判断した結果、当期より純額表示方式に変更しております。

この結果、従来の方によった場合に比べて当第3四半期の売上高及び売上原価は7,727,184千円減少しておりますが、営業利益への影響はありません。

### 3.要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(千円未満切捨)

科 目	期 別	当四半期 (平成18年3月期 第3四半期)	前年同四半期 (平成17年3月期 第3四半期)	前連結会計年度 (平成17年3月期)
		金 額	金 額	金 額
<b>: 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>				
税金等調整前四半期(当期)純利益		1,300,121	1,187,042	1,778,020
減価償却費		10,591,524	10,059,903	13,470,048
貸倒引当金の増加額		49,174	51,762	29,204
受取利息及び受取配当金		25,755	31,541	33,444
支払利息及び社債利息		171,641	171,145	229,592
投資有価証券売却益		215,452	137,980	121,176
連結調整勘定償却		199,901	204,323	272,431
リース資産の増加額		11,815,345	11,458,178	15,743,683
その他		1,822,123	2,243,794	1,124,220
小計		1,566,313	2,197,317	1,243,237
利息及び配当金の受取額		24,389	31,831	32,656
利息の支払額		212,547	172,193	217,489
法人税等の支払額		332,412	291,460	282,171
その他		394,546	160,755	160,495
営業活動によるキャッシュ・フロー:		2,481,430	2,468,384	1,549,747
<b>: 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>				
有形無形固定資産(リース資産を除く)の取得による支出		388,448	151,335	234,818
有形無形固定資産(リース資産を除く)の売却による収入		107,750	182,642	183,717
投資有価証券の取得による支出		340,166	145,389	300,523
投資有価証券の売却による収入		662,274	535,662	757,471
新規連結子会社の株式取得による支出		24,337	1,618,451	1,618,451
保険積立金の解約による収入		1,570	498,655	500,453
その他		227,932	124,716	180,410
投資活動によるキャッシュ・フロー:		246,575	573,499	531,739
<b>: 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>				
短期借入金の純増額		1,551,669	4,039,760	1,739,760
長期借入れによる収入		7,161,270	4,541,305	10,209,478
長期借入金の返済による支出		8,051,935	8,370,594	11,204,649
社債の発行による収入		995,000	-	-
社債の償還による支出		10,000	10,000	20,000
株式の発行による収入		197,568	13,056	88,320
配当金の支払額		248,931	142,940	142,940
自己株式の買取と売却による収支差額		1,916	84,962	85,576
その他		3,000	-	-
財務活動によるキャッシュ・フロー:		1,589,724	14,376	584,391
<b>: 現金及び現金同等物の減少額</b>		645,130	3,056,260	1,497,095
<b>: 現金及び現金同等物期首残高</b>		4,056,002	5,553,097	5,553,097
<b>: 現金及び現金同等物四半期末(期末)残高</b>		3,410,871	2,496,836	4,056,002

## 4. セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

当第3四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日）

（千円未満切捨）

	リース事業	自動車メンテナンス受託事業	燃料販売事業	ケミカル事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	19,476,616	5,963,461	3,207,811	2,793,902	2,539,068	33,980,861	(374,847)	33,606,014
営業費用	18,483,221	5,773,470	2,996,725	2,583,331	2,710,488	32,547,237	(373,599)	32,173,637
営業利益	993,395	189,991	211,085	210,570	171,419	1,433,624	(1,248)	1,432,376

前第3四半期（自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日）

（千円未満切捨）

	リース事業	自動車メンテナンス受託事業	燃料販売事業	ケミカル事業	その他事業	計	消去又は全社	連結
売上高	19,108,983	4,957,036	8,130,211	2,561,736	2,178,520	36,936,488	(507,051)	36,429,437
営業費用	18,264,075	4,641,804	8,030,558	2,414,513	2,261,131	35,612,084	(506,214)	35,105,869
営業利益	844,908	315,231	99,653	147,223	82,611	1,324,404	(836)	1,323,567

（注）1. 事業区分は、取り扱っている商品及び役務の種類により区分しております。

2. 各事業の主な品目

（1）リース事業

…自動車リース、駐車場及びその他機器リース、レンタル業務及びリース満了車等の販売業務並びに各種動産リース。

（2）自動車メンテナンス受託事業

…自動車の総合メンテナンス受託業務及びこれに付随する中古自動車の販売業務。

（3）燃料販売事業

…石油類並びに一般燃料の販売業務。

（4）ケミカル事業

…ケミカル製品の製造及び販売業務。

（5）その他事業

…卸売及び小売自動車用品の販売業務、中古車の販売業務（リース事業並びに自動車メンテナンス受託事業に該当するものを除く）、損害保険代理店業務、コイン駐車場運営、不動産の賃貸及び管理並びに産業用工作機械の製造・販売。

なお、バイオ関連事業については、前第3四半期においてはその他事業セグメントに含まれておりますが、前連結会計年度において当該事業から撤退した為、当第3四半期においてはその他事業セグメントに含まれておりません。

3. 当第3四半期及び前第3四半期における営業費用のうち、消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用はありません。

4. 会計処理の方法の変更

（前第3四半期）

記載すべき事項はありません。

（当第3四半期）

注記事項に記載のとおり、当期より給油カードによるガソリン販売等につきましては、ユーザーへの販売取引額を売上高にその仕入原価を売上原価に計上する方法から、利鞘相当分を売上高に計上する方法に変更しております。この変更に伴い、従来の方法によった場合に比較して、当第3四半期の売上高及び営業費用は、燃料販売事業が7,727,184千円減少しておりますが、営業利益への影響はありません。

## (参考)

### 1. 第3四半期個別経営成績等の概況(平成17年4月1日～平成17年12月31日)

#### (1) 経営成績

(金額表示: 百万円未満切捨)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	23,900	614	557	285

#### (2) 財政状態

(金額表示: 百万円未満切捨)

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18年3月期第3四半期	50,945	8,364

### 2. 平成18年3月期の個別業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(金額表示: 百万円未満切捨)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり年間配当金	
				期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭
通期	29,500	1,300	750	5 00	12 00

(注) 17年9月中間期配当金の内訳 普通配当 5円00銭 記念配当 2円00銭

#### [業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期の個別業績予想につきましては、概ね予定通りに推移しており、現時点においては、平成17年5月9日付にて公表の当初予想を変更しておりません。

上記の予想は、本資料の作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものです。実際の業績は、今後のさまざまな要因によって、これらの予想数値とは異なる可能性があります。

以 上